



城西国際大学の6年制薬学教育



「遠くの大病院より、近くの頼れる薬剤師に！」

超高齢化と国際化が進む日本社会のこれからの地域医療を支えるために、主体的に行動できる薬剤師の輩出を目指しています。

従来の医療薬学のみならず、栄養、福祉、看護・介護、セルフメディケーションなどの幅広い専門知識と国際感覚を有し、あらゆるライフステージにある人々の健康に興味・関心を抱き、人々から信頼される、地域に根ざした薬剤師を養成します。

携帯サイトへ！



九十九里コミュニティヘルスケア夏期セミナー2016

『今こそ「災害」の話をしよう ～ひと・まちを支えるということ～』

- 主催：九十九里コミュニティヘルスケア協議会
- 共催：地方独立行政法人さんむ医療センター・城西国際大学
- 後援：千葉県看護協会・山武市・東金市

本取組は、平成24年度大学改革推進等補助金 大学間連携共同教育推進事業『実践社会薬学の確立と発展に資する薬剤師養成プログラム(千葉大学、城西国際大学、千葉科学大学)』の補助を受けています。

九十九里地域におけるヘルスケアに携わる人材育成とヒューマンネットワークの構築を目的として、九十九里コミュニティヘルスケア協議会が発足しました。前身である地域医療夏期セミナーから数えると通算8回目となる今年の夏期セミナーは、8月27日、28日の両日で開催されました。基調講演として、宮城県女川町の復興に取組む『蒲鉾本舗高政』の高橋正樹氏、過去5年間で100回以上にわたる被災地支援ボランティア活動を実施している大里綜合管理株式会社(大網白里町)の野老真理子社長にお話をいただきました。



このセミナーの特徴でもあるフィールドワークでは、6グループに分かれ、九十九里地域で活動している6施設を訪問しました。それぞれの施設は通常業務の傍ら、熱心に災害時活動や防災活動に従事しており、受講生たちにとって忘れがたい経験となりました。



『ヘルスケアのまちづくり』の視点から討論を重ね『10年未来のまちづくり』を提案しました。将来、さまざまな地域で生活することになるであろう受講生たちが、それぞれの地域で今回の学びの成果を発揮してくれることを期待しています。

2017年度生 募集 大学院 薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程

城西国際大学 入試・広報センター TEL: 0475-55-8855 E-mail: admis@jiu.ac.jp <http://jiu.ac.jp/pharmacy/graduate/index.html>



本日は、この4月に入学した1年生4名にお話を伺いました。

大学生生活が始まって6ヶ月が過ぎましたが、いかがですか？

(坂口) 大学生活…、すごく楽しいですね！仲の良い友達もできましたし、毎日充実してます！でも、私が想像していた「大学生活」とは、色々違う部分がありましたね。思ったよりも授業や宿題が多くて…。

(篠塚) たしかに…。「大学生活」って、もっと自由な時間があると思ってたな～。でも、学ばなきゃいけないことが多いから、「1週間過ぎるのがはやい！」って感じる。高校の時は、「土日はまだかな～」っていつも考えていたのにな～。

(藤澤) 時間が過ぎるのをはやく感じるの、充実してるってことじゃないかな。楽しかったり、夢中になると時間が過ぎるのをはやく感じるのと一緒だと思うよ。まあ、僕は、今も昔も、土日が待ち遠しいけど！

(篠塚) … (笑)。
(上田) 私が大学生活で一番感じるの、親への感謝かな～。今は、実家を離れておばあちゃんの家に住んでるんだけど…、それを機会に身の回りのことは自分でやるって決めたんだ！炊事、洗濯、掃除…、今まで当たり前で親がやってくれたことが、こんなに大変だとは思わなかった…。頑張っても、うまくいかないことも多いし…。でも、少しでも自立することって大事だと思うんだ。

(坂口) 自立か～、偉いね！でも、おばあちゃんの家だからって大学のすぐ近くじゃないし…、通学時間も考えたら…、大変じゃないの？

(上田) そうだね…、たしかに授業は多いけど、理解しやすい工夫も多いし、高校と比べて先生方もフレンドリーだから、質問もしやすいね。きちんと予習・復習しておけば、授業で理解できるから大丈夫！

(坂口) そうそう！フレンドリーな先生が多いよね～。あと、褒めてくれる先生が多いから質問しやすいし…、褒められるとやる気が出るよね～。

(藤澤) 1年のはじめは基礎科目が多いから、高校の勉強をきちんとやっておけば楽勝だけど…、これから専門科目が増えてくると、習っていないことが多くなるし…、たしかに気軽に質問できる先生がいるのは心強いね！

(上田) そうだね、はじめに基礎科目が多いのは助かるね～。高校までの知識の確認や復習ができるし…、高校までに習った事との「つながり」を感じられるから。

(篠塚) 基礎…、本当に大事だね！僕は、アルバイトで塾講師や家庭教師をしてるんだけど、どの学年でも基礎がきちんと身につけている生徒は、応用

問題もきちんと理解して対応していることが多いね。あと…、「人に教えること」ってすごく自分の勉強になるって感じる人が多いかな～。人に教えるのは責任もあるし、何より自分がきちんと理解している必要があるから…。

(坂口) それ、わかる！私も、友達と問題の出し合いをしたり、一緒に勉強することが多いんだ～。わからないことを質問するよりも、自分が友達に教える時の方が「深く理解した」ような気がするな～。

(藤澤) 「言われないと勉強しない」ような、受け身の勉強では、きっと駄目なんだね！僕は、受け身じゃなくて、自分から興味を持つこと、モチベーションを保つことが大事だと思うよ。

(上田) じゃ、将来目指すものや目標を持つことが大事ってことだね！

皆さんが薬学部を志望した理由は何ですか？

(坂口) 高校の時、母が病気になるって…、毎日薬を飲むようになったんです。私は、薬って調子の悪いときだけ飲むものだと思ってたので、毎日飲むことに驚いたし、少し不安になったけど…、飲むことで、いつも通りの生活ができるようになる「薬」ってすごい！って思って…、それで、薬剤師に興味を持ちました。

(上田) そうなんだ～。私の場合は…、私はすごく身体が丈夫なんです！病気になることもほとんどないし、学校もほとんど休んだことがないので、逆に仲の良い友達や家族が病気になるって、とにかく心配で心配で…。いつも、皆を元気にしたい！健康でいてほしい！って思っています。皆が一番身近で、頼りになる医療は何だろう？って考えてみると、真っ先に「薬」が思い浮かびました！それで、「薬」のことを勉強したくて、薬学部に入りました。

(藤澤) 「皆を元気にしたい！」っていいね！僕は、正直、薬学には全く興味がなかったんだ～。ずっと、理工学系に興味があって…、色々な大学のオープンキャンパスをまわってたんだけど、たまたま薬学部をのぞいてみたら興味が出てきて…。僕の祖母は、看護師だから、多分…、ずっと心のどこかで医療に興味があったんだと思うな～。

(篠塚) 一人一人、色々な理由があるんだね～。僕も、母と姉が看護師なので、昔から医療や福祉に興味

味があったんだ～。家族に影響されたのかも無いけど、誰かの役に立つ仕事がしたいと思ってて…、それで色々な職種を考えたけど…、給料や働きやすさ、そして家族のすすめもあって、薬剤師を目指そうと思いました。

スタートしたばかりの大学生生活。これから経験したいことや、将来の夢は？

(篠塚) 入学したときから、薬学部にある海外研修に是非参加したいと思っています。知らない世界は、すごく魅力的ですね～。日本以外の文化や医療制度などを勉強して、将来は、重症の患者さんにも貢献できる病院薬剤師になりたいです！

(藤澤) 海外…、僕も興味があるな～。外国の医療制度について勉強してみたいですね！僕は、どんな「もの」にも、情報や説明が必要だと思うんです。授業で習ったように、患者さんにも説明が必要だけど、医師や薬剤師にも最新の情報が必要…。だから将来、製薬会社で働きたいと思っています。

(坂口) なるほど～、「情報や説明」って大事だね。私は…、人と話すのが好きだから、とにかく色々な患者さんと話したいと思います。在宅を中心とした仕事に就きたいな～。私は、目の前の一人一人にきちんと薬の重要性を伝えていきたいから…。

(上田) 私も坂口さんと似てるかな～。人と話すのが大好きだし…。地元の人たちが気軽に相談してくれる薬局で働きたいと思っているんだ～。自分の住んでいる街が、ずっと元気でいられるような仕事をしていきたいって思ってます！

(藤澤) そういえば、薬学部っていうと、研究のイメージがあるけど…、僕は研究にも興味があるから、高学年になったら是非やってみたいと思っているんだ～。皆は、研究に興味ある？

(上田) うん！私も科学が好きだから…、研究してみたいな～。ネズミとか、動物を使う実験もあるのかな？

(坂口) 私…、研究はあまり…。ネズミ…、怖い。
(上田) … (笑)。

薬学部を目指す高校生に一言お願いします！

(篠塚) 生物、物理、化学、数学をきちんと勉強しておくことで、入学してからの授業にも対応しやすいと思います。薬学部は、将来の職業に直接つながる学部なので…、自分の将来のために勉強するのは、とても充実感がありますよ！

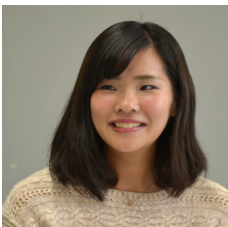
(藤澤) 篠塚くんは、まじめだね～。でも、「自分の将来のため」って大事だね。僕は、気持ちが一番大事だと思います！薬学部は6年間あるので、ただ「大学に行きたいな～」ではなく、モチベーションを維持する部分…、例えば好奇心や目標など持つことをおすすめします。逆に言えば、少しでも気持ちがあれば薬学部を志望する十分なきっかけになると思います。

(上田) 都心の大学は、遊ぶところが多いから…、勉強に集中するのは大変だと思います。この大学は、そういう意味では環境がとても良いので勉強に集中できますよ！

(坂口) そうだね！大事なのは、興味や目標を持つこと、学ぶ環境、そして将来に向けた準備かな～。じゃ～、これから卒業まで、皆で頑張りましょう！



篠塚 優斗(1年)
船橋東高等学校出身(千葉)



坂口 真唯(1年)
成田国際高等学校出身(千葉)



上田 理恵子(1年)
開智高等学校出身(埼玉)



藤澤 遼(1年)
専修大学松戸高等学校出身(千葉)